

1999年

次世紀への動き

常務取締役 岩居文雄



1990年最後の年が明けました。政治、経済界における昨今の大きなゆらぎと変容は、まさに新たな時代への胎動を感じさせます。科学技術も着実且つ急激な発達のさなかにあり、我々の生活に、これまでになく多大な影響を及ぼそうとしています。

なかならず、コンピューター技術、通信技術並びに国際標準化に支えられた、インターネットを中心とする情報ネットワークは、単なる情報を送受するメディアの位置づけを遙かに越えています。実際の事業の場として、企業活動のパラダイムを変革するにまで至って来ています。

また、我が国では2000年からデジタル試験放送が開始されますが、これは、これまで以上にデジタル映像関連技術の進歩を加速させることになると予想されます。高速・大容量通信網の整備と相まって、誰もが高精細画像を扱うことの出来る、マルチメディア環境の実現が目前に來ていることを窺わせます。

これらの技術革新は、個人の、国や民族を越えた積極的な交流により、感性を生き生きと発露できる、そんな時代の実現を可能にしようとしています。また、企業にとっても、地理的・時間的障害を越えて、固有の優位性を連携させることにより、創造的商品

群を実現出来る可能性が益々大きくなろうとしています。

当社の事業分野は、まさにこれら変革のまっただ中にあります。デジタル化と国際標準により、画像メディアが統合され、あるいはこれまで個別にあった各種の画像・情報関連機器がネットワーク化される環境においては、当社が単独で完結しうる事業や製品の枠を越えた、大きなビジネスに挑戦出来る時が來たと云えましょう。

このような環境においては、何を措いても、当社がこれまで培ってきた高精細写真画像技術、医用画像技術、カメラ・光学技術ならびにハードコピー技術及び商品を、徹底して先鋭化する事が必須であります。このことが、來る世紀に、当社が大いなる役割を果たしうるか否かを問われる点になろうと考えます。

本号も当社の幅広い研究・開発活動の成果をお届けすることになりました。この問いに答え得るものか、読者の皆様からの忌憚のないご意見、ご指導を頂きますよう、お願い致します。